

経営方針(2021-2023)



2021年5月7日

日本ユニシス株式会社

Foresight in sight

目指す姿 Vision2030

基本方針

風土改革

投資戦略

連結数値目標

わたしたちは、デジタルコモンズを誰もが幸せに暮らせる社会づくりを推進するしくみに育てていきます

レジリエンス

自律分散した
生存力・復元力のある環境

リジェネラティブ

再生型
ネットポジティブ社会へ

ゼロエミッション

デジタルを活用した
環境貢献、環境負荷の軽減

働く・暮らし



医療・教育



デジタル・セキュリティ



交通・モビリティ



グリーンエネルギー



デジタルコモンズ



顧客DXと社会DXを両面から推進し、社会全体を捉えたより大きな枠組みで事業育成を図り、パートナーやコミュニティと共にビジネスエコシステムを拡大させ、Vision2030実現に繋げる



価値創出力の強化を図り、社会的価値の創出を通じて顧客の持続的成長に繋がるDXを推進する

For Customer

顧客DXの推進

社会DXに繋がる企業・業界のDXを顧客と共にやり遂げる

Agility
俊敏

Co-Creation
共創

For Society

社会DXの推進

より良い社会の実現に向けた社会課題解決

Transformation
変革

Implementation
実装

Hands-on
実践



- 取り組み事例（小売業）
- ・キャンペーンマネジメントサービス
 - ・AI需要予測自動発注サービス
AI-Order Foresight



多様な業界の顧客・パートナーとのリレーションシップやベストプラクティスを活かし、社会や地球全体最適で捉えたビジネス構想を実現する

For Society

社会DXの推進

より良い社会の実現に向けた社会課題解決

Co-Creation
共創

Agility
俊敏

Transformation
変革

Implementation
実装

Hands-on
実践



Vision2030の実現に向けて、価値創出力を強化するため、風土改革を推進する

社会に対するコミットメント

社会からの信頼や期待の獲得



社会

社会、日本ユニシスグループの サステナビリティを実現するサイクル



日本ユニシス
グループ

社会課題の解決

新たなマーケットの形成

イノベーションの創出

社員

チャレンジや自己実現を
応援・称賛する風土・文化

環境貢献

ダイバーシティ&
インクルージョン

働き方改革

人財戦略・
マネジメント改革

業務改革
(プロセス・システム)

グループ
ガバナンス

先端テクノロジー活用とイノベーションの持続的な創出を目指しつつ、戦略投資を加速する

戦略投資

- 中長期的な視点で社会課題解決を推進するため、ICT領域に捉われることなく、革新的な技術を持つスタートアップに対する出資・協業を継続
- M&A機会の積極的な探索と実行推進
- 共創的新事業立ち上げのための投資を推進

研究開発

- 深い業界/顧客理解に基づきDXを加速させる、サービス開発の強化
- 先端テクノロジーを基軸とした研究・開発の強化
- サービス型ビジネスを加速するサービス開発や技術力の強化

設備投資

- アウトソーシングやサービス型ビジネスへの継続的な投資

構造改革投資

- 新たなケイパビリティ獲得のための人財改革
- 新しい柔軟な働き方のための施策
- ビジネスのさらなるデジタル化に向けた社内改革(社内DXの推進)

2024年3月期 数値目標(IFRS)

調整後営業利益率(※1)	10%以上
--------------	-------

売上収益	3,400億円
------	---------

うち、アウトソーシング(※2)	1,000億円
-----------------	---------

ROE	15%目途
-----	-------

配当性向	40%目途
------	-------

※1 調整後営業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費

※2 システムの運用受託だけでなく、当社が事業主体として提供するサービス型ビジネスを含む

The background features a light blue gradient with scattered, semi-transparent triangles in various colors (orange, green, blue, pink, yellow). On the right side, there is a faint, stylized globe composed of small triangles.

Foresight in sight

(注意)

本資料における将来予想に関する記述は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。実際の結果は、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予想と異なる可能性があり、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。